

じんけんきょういくけいはつ 人権教育啓発センターって



おごりし ぶらくさべつ
小郡市では部落差別を
なくすために何をして
いるんだろう？

差別をなくす取組をしている人権
センターという施設があるよ。
みんなで調べに行ってみよう。



○先生は、小郡市の人権教育啓発センターに連れて行ってくれました。

小郡市人権教育啓発センター

人権センターによこそ。正式
な名称は「小郡市人権教育啓発
センター」といいますが、普段
は人権センターと呼んでいま
す。いまから、人権について
勉強していきましょう。



「人権」って具体的
には、どんな権利な
のですか？

すべての人は生まれながらに人間として
幸福に生きようとする権利を持っています。
それを「人権」と言います。具体的
には、身体や精神は自由で拘束されない
権利（自由権）、平等で差別されない権利
（平等権）、社会において人間らしく
生きる権利（社会権）などがあります。



「人権」はだれもが
もっていてそれが大切
にされている社会は、
だれもが暮らしやすい
社会ですね。

そうですね。しかし、現実の社会に
は女性だからとか、外国人だからと
いって、不自由だったり、平等でな
かったりなどの人権侵害が存在しま
す。それを「差別」と言います。
生まれた場所などで差別される「同和
問題」も日本における重大な人権侵
害の問題です。



どんなところ？



「人権」が大切にされる社会にしていくために、人権センターではどのような仕事をしているのですか？

人権センターの主な仕事は、次の3つです。



【人権に関係するものを集める】

- ★本やDVDを集めて、貸し出しを行う
- ★人権に関するアンケート調査を行う

【人権のことをみんなに知らせる】

- ★講演会を開催する
- ★人権センター通信を発行する
- ★地域や学校、企業で人権研修を行う

【人権相談を受ける】

- ★人権侵害の相談を受ける
- ★高校奨学金の相談



人権センターには、大集会室や談話室などの話し合いや講演会・学習会を開催する部屋、情報室という本やDVDなどの資料を収集し閲覧できる部屋、そして、展示室という人権に関する展示物を常時展示している部屋などがありますね。

情報室



大集会室



展示室



小郡市内のすべての小学校6年生が人権センター見学に来ています。今日はその中の展示室について説明しましょう。人権センターの展示室には、小郡市の名誉市民である上杉佐一郎さんに関する資料が多く展示されています。



上杉さんは1919年(大正8年)小郡市の差別を受ける地域に生まれましたが、一生涯を通していじめや部落差別をなくすために尽力しました。さらに日本国内で人権が守られるように努力しているいろいろな人たちと連帯していきました。

また、国内だけでなく世界の人権が守られるために努力し、国連にも働きかけ、人権のための国際組織をつくりました。この功績により、1992年に小郡市の名誉市民に選ばれました。



上杉 佐一郎さん